

みちくさが慮る「就労継続支援 B 型」とは

「みちくさを食う」という言い回しがあります。
【途中で他のことに時間を費やす】という意味の慣用句です。私たちはこの言葉を「人生」という道のりに当てはめて考えてみました。

長い道のり、ときどきペースを落として『少しみちくさ食っていいかなあ』と思うことが、どの人にもあると思います。

みちくさを食うからこそ、これまでの自分を振り返る時間が持てます。悔んだり気づいたり、気持ちの整理ができたり発見があったりします。それは人生においても同様に、とても「大切な場面」であり「就労継続支援 B 型」こそ、その場面なのだと思われは捉えています。

「みちくさ」は、道の途中で留まっているだけ、道から外れたわけではありません。安心してみちくさを食うこと、そして時がくれば先に進むこと、この二つを私たちはしっかり支援していきます。

利 用 概 要 作 業 内 容

作業時間は
1日2時間を目安
としています。

ローカロリーで
ヘルシーな
ホームメイド昼食!

工賃は
日額 1000 円です。
(昼食は無料)

ご利用方法は
目標を踏まえて
共に考えて
いきましょう!

ご要望に応じて
生活面等の支援に
関する面談も
行っております。

作業時間外に
相談や勉強などの
ご利用も可能です。

パ
ソ
コ
ン
入
力



販売する本やCDの情報(タイトル・作者・あらすじ・曲名など)を入力します。ご希望があれば、パソコンの基本操作の他 Illustrator の基本操作も習得可能です。

ハンドメイド

急がず
焦らず
確実に

ビーズクロスステッチ
プレスレット

刺繍ブローチ

ホンボンカーアクセサリー

主に商品に使う部品づくりです。作業は個別に分担します。自分のペースで作業を進められますので、ご安心ください。

羊毛フェルトネックレス

できる
ところから
ばちばちと

ホンボンリース

羊毛フェルト
コースター

羊毛フェルト猫ブローチ

上記以外にも、肉球ストラップ、クロスステッチ、季節のリース、ワイヤークラフトなど制作作業はいろいろあります。

基本的な一日のスケジュール

- 9:00 ~ 利用開始 (利用時間は 15:00 で終了)
- 9:30 ~ 11:30 作業時間 (簡単な朝礼を行います。)
- 11:30 ~ 12:30 昼食・お昼休み
- 12:30 ~ 14:30 作業時間



▲麻婆豆腐とわかめの味噌汁

※午前は 10:25 ~ 10:35 に 10 分

休憩があります。午後の作業休憩については、午後の利用開始時刻が各人によって異なりますので、作業状況をみながらご自身で休憩を取っていただいております。

※体調や生活リズムに合わせて利用時間を変更することも可能です。どうぞご相談ください。

※昼食を挟んで作業をおこなう場合は、ご自身のペースで開始していただいで大丈夫です。



▲PC作業席。対面距離が近いので、ビニールシートで仕切って感染対策を行っております。



▲縦 1.8m のハンドメイド作業テーブル。



▲面談室。つい立てを用いて感染対策を行っております。

※就労継続支援 B 型事業所とは、障がい福祉サービスの一つで、生産活動その他の活動の機会の提供、その他就労に必要な知識や能力の向上のために必要な訓練や支援を行う非雇用型の事業所です。